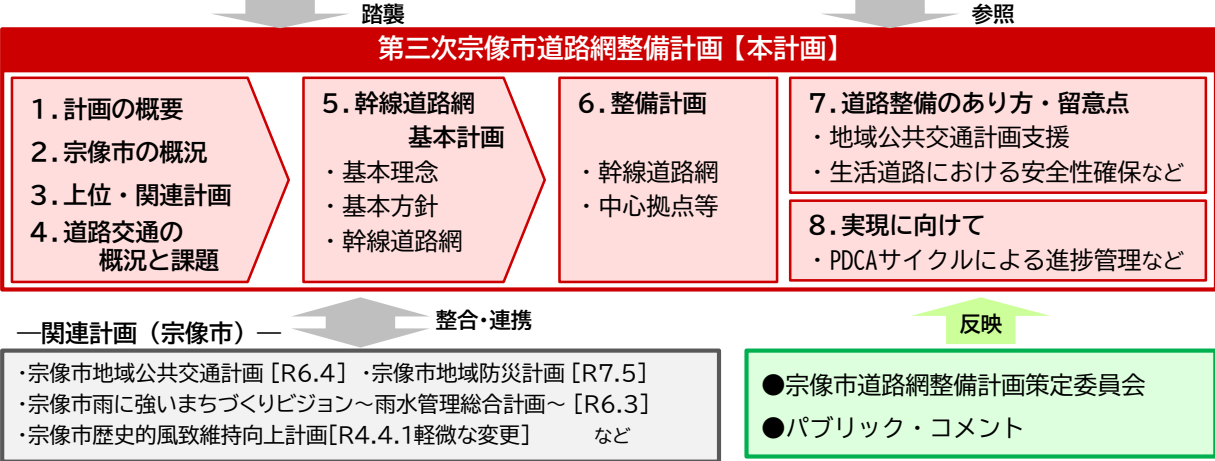


■計画の目的・位置付け

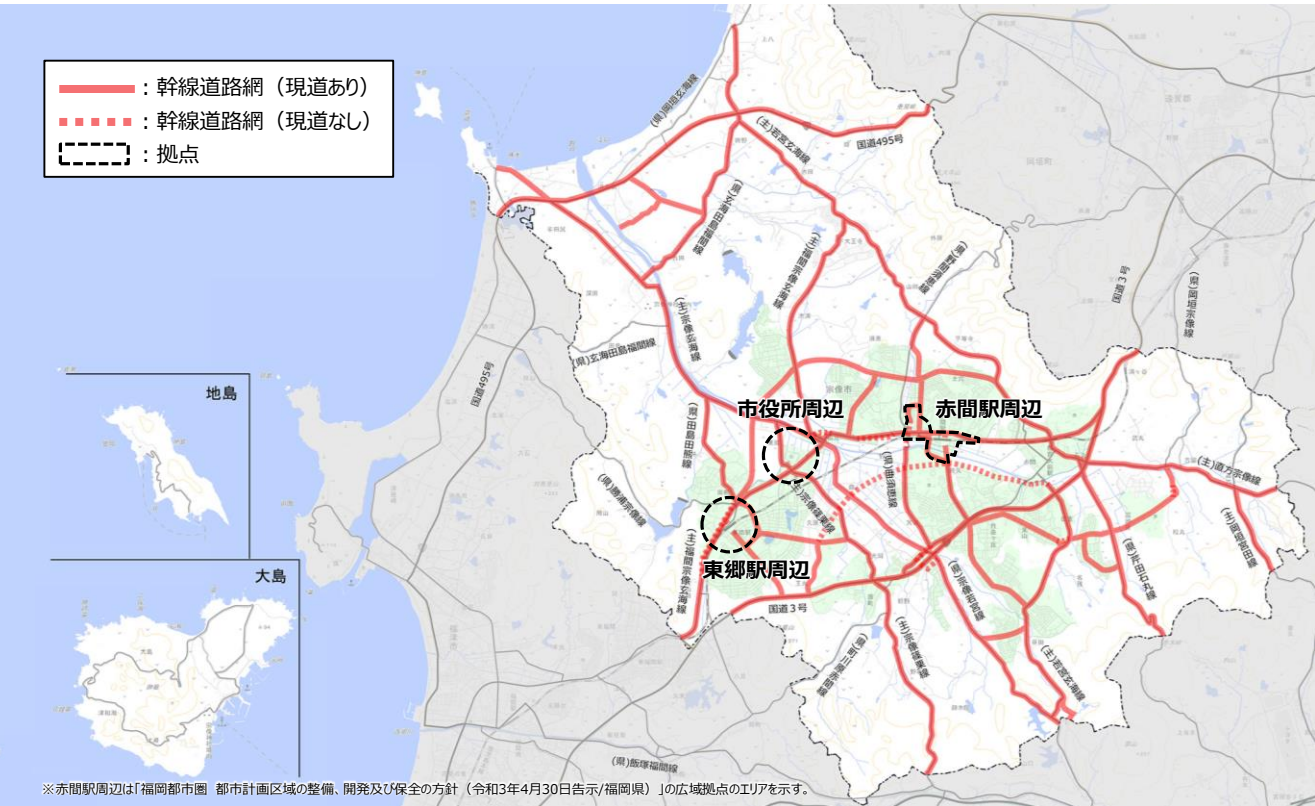
平成22年度に、合併後の新しい宗像市域を対象とした「第二次宗像市道路網整備計画」(以下、前計画)を策定しました。この度、前計画が目標年次(令和7年)を迎えたことから、新たに「第三次宗像市道路網整備計画」(以下、本計画)を策定します。

本計画では、人口減少・少子高齢化の進展、激甚化・頻発化する自然災害への危機感など、私たちを取り巻く環境の変化を踏まえて、コンパクトで持続可能な都市の形成を目指し、効果的かつ効率的な道路ネットワークの整備とまちづくりとのより緊密な連携について、基本的な考え方を示し、その取組みを推進します。

◆計画期間:令和8年度～令和27年度までの20年間	◆目標年次:令和28年度
—上位計画(宗像市)— ・第3次宗像市総合計画計画[R7.3] ・第3次宗像市都市計画マスタープラン[R7.5] ・宗像市立地適正化計画[R7.5] 目指す将来都市像・まちづくりの方向性 など	—国・県の計画— ・九州地方新広域道路交通ビジョン／新広域道路交通計画[R3.7] ・福岡県新広域道路交通ビジョン／新広域道路交通計画[R3.6] ・福岡県緊急輸送道路ネットワーク計画[R6.3見直し] ・2040年、道路の景色が変わる ～人々の幸せにつながる道路～[R2.6] など



■宗像市幹線道路網

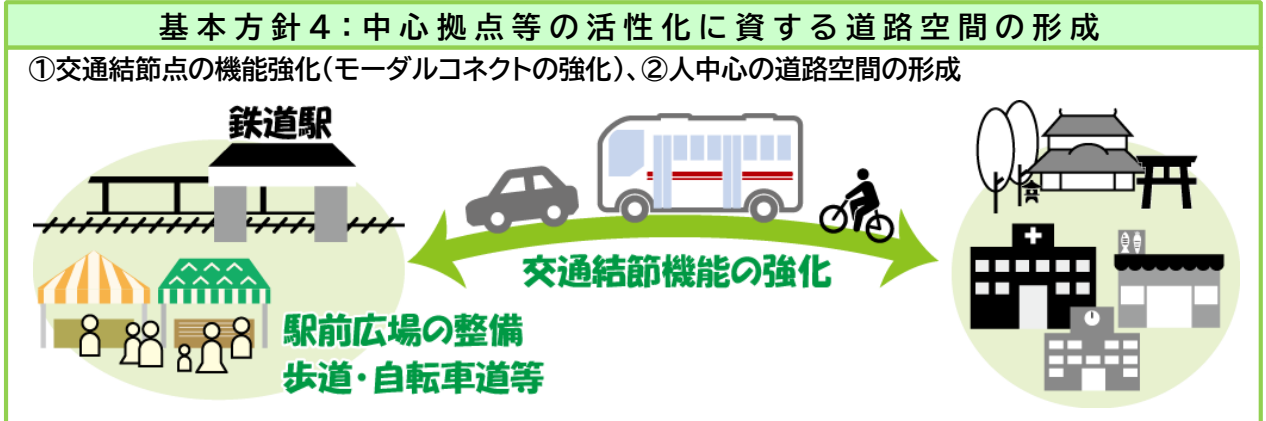
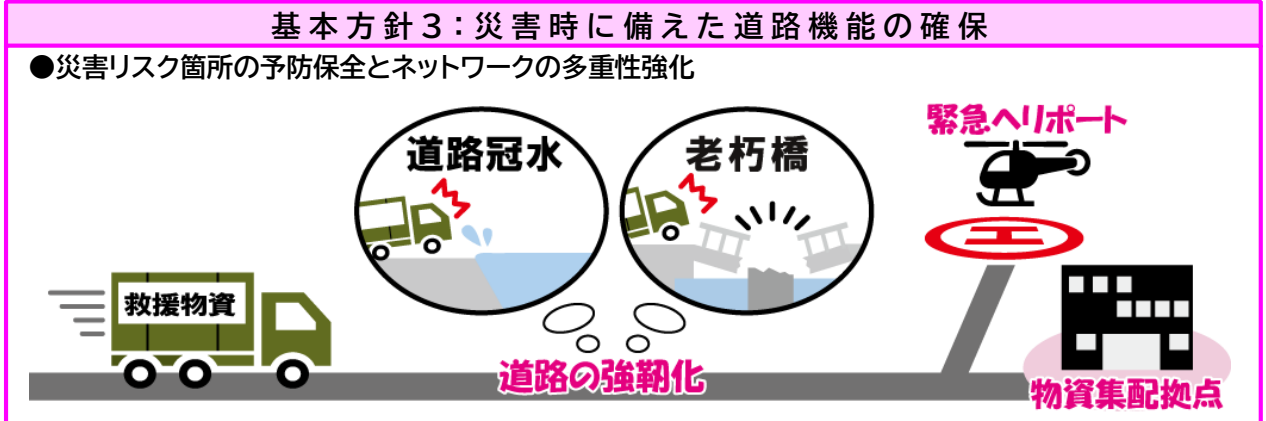
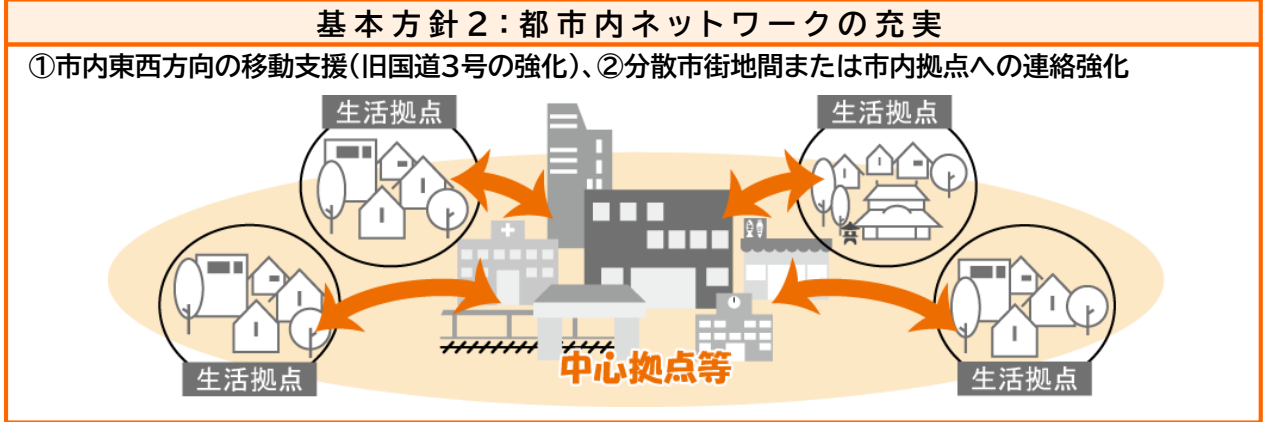
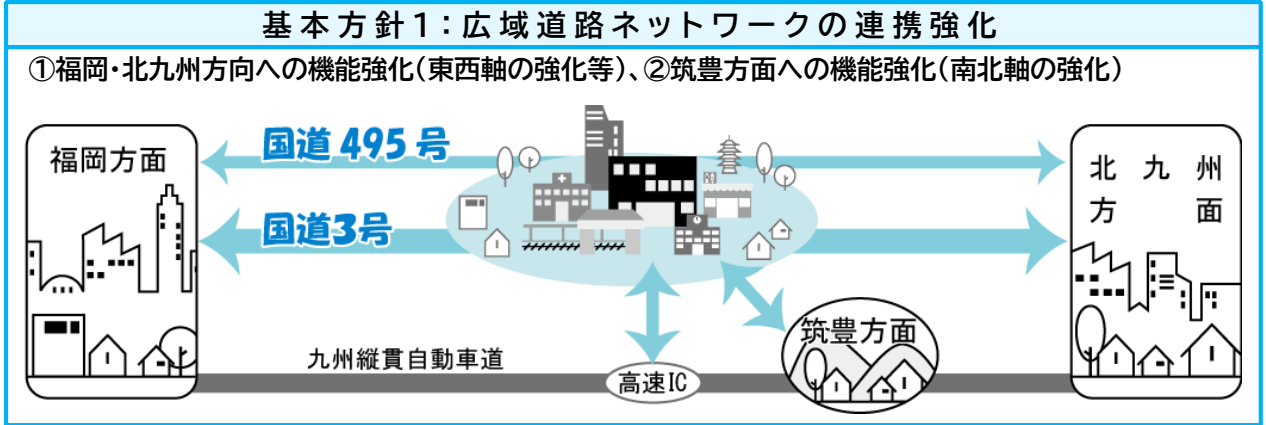


※赤間駅周辺は「福岡都市圏 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(令和3年4月30日告示/福岡県)」の広域拠点のエリアを示す。

■基本理念・基本方針

道路網整備に係る基本理念

道路ネットワークの高質化(広域性・多機能性の向上)



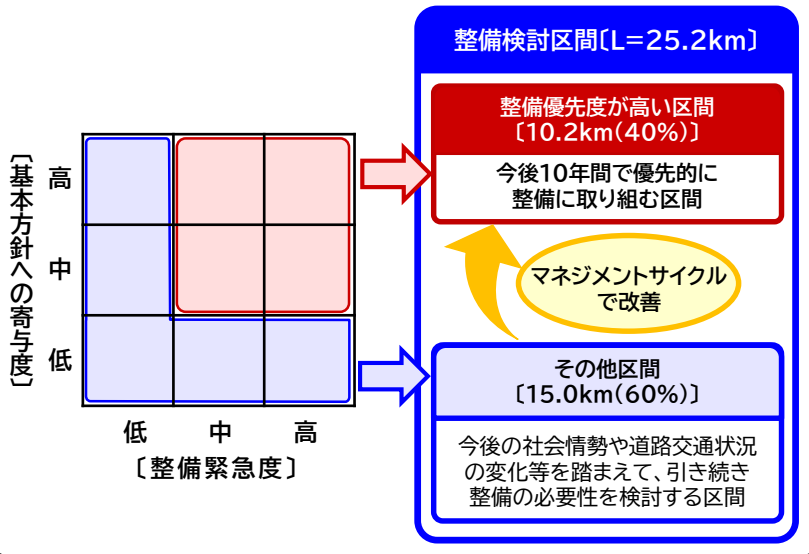
■アクションプラン

＜整備優先度の考え方＞

「整備の緊急度(交通課題の多少)」と「基本方針への寄与度(役割・機能の多少)」から、区間別評価を実施し、今後10年間で優先的に整備に取り組む区間10.2kmを設定しました。

幹線道路網の整備検討区間〔L=25.2km〕

- ①: 既定計画通りの整備が完了していない都市計画道路
- ②: 車道幅員5.5mが確保されていない幹線道路
- ③: 整備が完了していても、幹線道路としての交通課題を有する区間



■ 整備優先度が高い区間:

＜区間の交通課題＞

- ... 交通混雑区間
- ... 低速区間
- ... 交通事故多発区間
- ... 道路冠水箇所

■ アクションプラン:

宗像市幹線道路網

- : 現道あり
- : 現道なし

: 用途地域

